



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会長：市川修次 副会長：唐澤 稔 幹事：宮下 健 公共イメージ向上委員長：加藤 篤

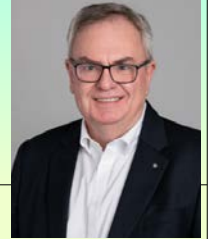


世界に希望を生み出そう

2023-2024 国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

2023-2024 RI会長
ゴードン R.
マッキナリー
＜スコットランド、
ウェストロージアン＞



第1669回 マレットゴルフ・納涼家族例会 令和5年8月22日(火)

■ 点 鐘 18:30

■ ソング 伊那中央ロータリー讃歌 鈴木一比古ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・池上幸平会員 令夫人 池上三枝子 様
- ・支援留学生 ヘーラタ ムディヤンセーラーゲ ダツミカ マノージャ グナワラダナ 様
- ・支援留学生 ウアドゥワンディー パラミー 様
- ・支援留学生 メイ ガクゼイ 様
- ・米山奨学生 アミン, エムディアル 様



■ 米山奨学金の支給

- ・米山奨学生アミンさんへ市川会長より、ロータリー米山記念奨学会「8月分奨学金」が手渡されました。



■ 会長談話 市川修次会長



本日はマレットゴルフご苦労様でした。アオギリ例会以来 21 日ぶりの例会という事で、この間、伊那西インターアクトの大阪研修や 8 日のゴルフ例会等がありました。昨日はインターアクトの例会に伊藤さんと下井さんと出席をしようと高校まで行きましたが、飯田線が止まったという事でクラブは急遽行われませんでした。先生からは大阪研修のお礼の話がありました。

1 日のアオギリ例会では広島の前爆の話を見せて頂きましたが、その後私は広島と呉に行つて参りました。広島の前爆記念公園は「平和記念式典」の直前という事で、慌ただしく準備が進められており、大音量で音楽を流す「右翼の宣伝カー」や「日教組のデモ」や、大変な騒ぎの中で行つてまいりました。

原爆ドームではドームを後ろに記念写真を撮っている人達がかかり居りましたが、中にはピースとかそういう行動は如何なものかと思っ見て参りました。記念資料館もサミットが行われたという事もあり、大変な人出で特に外国の人の多さには驚きました。私は半数程と感じたのですが、ニュースでは40%程が外国の人という事で、中国の団体客が来るようになったらどういう事になるかと思いました。

人が多すぎて限られた物しか見る事が出来ませんでした。何度訪れても胸を打たれる思いがあり、戦争の悲惨さを思うと平和であってほしいと改めて思いました。平和記念公園内には「原爆の子」の像がありますが、そのモデルとなった12歳で亡くなった佐々木禎子さんが折り続けた千羽鶴、そこに収める折鶴が、泊ったホテルに鶴を折るコーナーがあり折ってきました。多分折った鶴はあの場所の中のひとつとして飾られていると思います。

その後、呉に行き「大和ミュージアム」を見てきました。大和は沖縄への特攻作戦で沈没した訳ですが、成功の見込の無い特攻作戦、その沈没時の艦長が辰野町出身の有賀幸作艦長という事で行って来ました。奥さんへの遺書があり、どんな思いで書いたのかとの思いで読ませて頂きました。有賀艦長は、沈む時に羅針盤に自分の体を縛り付けて沈んでいったと映画等では描かれている事が多いのですが、実際にはよく解っていないようで、部下からは「戦があれほど上手い人はいなかった」「困った顔を見たことがない」「戦闘中でも決して慌てなかった」など、人柄の評価は大変高かったようです。

8月は、広島長崎への原爆投下とか終戦記念日でもあり、戦争の悲惨さを考える中で、いつ終わるか判らないウクライナへのロシアの侵攻とか、何とか世界が平和であってほしいと改めて考える月でした。

■ 幹事報告 宮下健幹事

幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・8月4日(金)～5日(土) 伊那西IAC大阪研修の報告 澁谷恵二青少年奉仕委員



8月4日、5日に伊那西高校インターアクトクラブの大阪研修に、青少年奉仕委員会井上委員長、肥沼会員、澁谷で参加して参りました。

今回は幼年国語教育会理事、杉本哲也氏のコーディネートによる「貧困」をテーマにした研修でした。

1日目は愛隣地区内を杉本氏の説明を受けながら見学し、愛隣地区のそばにある山王保育所へ行き武藤園長のお話を聞きました。愛隣地区の見学はカザフスタンレスリングの日本チャンピオンをボディガードにし、日本一安いデパートの出玉や日本一高い構造の西成警察署、三角公園を見ながら山王保育所に向いました。

現在の愛隣地区は多くの YouTuber がはいり撮影を行うためトラブルもあり、路上生活者の方も過敏になっているそうです。路上生活者になる人の多くは人が良く真面目で、騙されやすい方が多いと伺いました。話をしてみると気さくな人もおり、人の役に立つことを喜びとしている方もいると伺いました。

カラオケ店がとて多かった印象があります。

愛隣地区内の見学はなんとも言えない雰囲気と緊張感を味わいました。

山王保育所の園児は4割が外国人で、日本の習慣を身に付けるために身振り手振りと共に声をかけているそうです。日本の事を理解し、好きになる外国人を一人でも増やしたいと園長先生は仰っていました。

愛隣地区と山王保育所の見学を終えホテルに移動し、懇親会までの約1時間半は井上委員長、肥沼会員、澁谷の3人で道頓堀の社会見学に行きました。外国の方が多く戻ってきた印象です。お店の外のテーブルでいただいたビール、ハイボール、酎ハイ、お好み焼きにたこ焼き、そして串カツとても美味しくいただきました。

懇親会では伊那西高校の生徒もバラバラに着座し交流を深めました。自己紹介での外国語披露や伊那西高校の生徒による手話の披露などで盛り上がりました。懇親会終了後に伊那西高校インターアクトクラブ顧問の飯田先生と笠原先生、肥沼会員、澁谷で熱い議論を交わし1日目が終了しました。

2日目は道頓堀の掃除(心の貧困)と、門真市立みらい小学校の横にある常設の福祉法人・向日葵福祉会による炊き出し(隠れ貧困)に参加しました。

道頓堀の掃除ためおなじみのグリコの看板近くの集合場所に向かう途中、道路にあふれるゴミにあ然とし

伊那西高 IAC 支援で大阪研修

各種団体
活動から
寄稿

国際ロータリー第2600地区・伊那中央 R.C. (市川修次会長) は、育成・支援先である伊那西高校インターアクトクラブ (IAC) の大阪研修を2600地区の支援も得て行った。5年前に行なっているが、コロナを経て生徒たちからの要望もあり実施した。行程は1泊2日で西成地区見学、同地区内保育園訪問、道頓堀掃除、門真市のことも食堂訪問というスケジュール。生徒7人、顧問教師2人、ロータリアン3人が参加し、受け入れ先を前回と同じ杉本哲也氏に依頼した。杉本氏は京都大学から味の素を経て松下政経塾に学び、現在は自強不息塾という教育

伊那中央ロータリークラブ

市川修次 会長

者の養成を行っている。2年前のIAC地区大会・伊那西高校主催の時に講演をお願いしている。

【初日】

①杉本氏と15人の仲間がガードしていただきながら西成地区を見学。1平方メートルあたり3万人いるこの地区も400床のシエルト(利用者平均260人とか。禁酒の世界)が整備され、前回より整然としてきた様子。あいりん地区を実際に歩いて日本の一面を見てもうう趣旨。

②西成地区内にある保育園を訪問。学校法人白鳩学園 理事長はロータリアンで、園では0歳児から6歳まで80人の利用者の面倒を17人の職員で看ているという。4割が外国人。これからの社会、いや応なく国際化が進むが、その一端を見せていただいた。インターアクト生に国際感覚が芽生えることを期待する。

待する。

【2日目】

①午前6時半から7時半まで道頓堀周辺の掃除。主催者の杉本氏親子をはじめ、親子連れの参加もあった。この掃除集会、なんと746回目だとか。自販機の裏や天井に巧みに隠されたゴミも多く、ゴミの多さには田舎の



道頓堀での清掃後、記念写真に納まる研修の参加者

我々には驚きの光景だった。伊那市駅周辺の掃除はコロナ禍で中断しているようだが、改めて本物の掃除に出会い「再開せねば」と顧問教師はつぶやいていた。

②8月4日土曜日。大阪研修最後の訪問。門真市立みらい小学校の横に常設の福祉法人・向日葵福祉会の運営する校舎があり、夏休みや放課後、行き場を失う子どもたちの受け入れ場となっている。ここで半日学習とお昼が提供されていた。当日の参加者は85名。炊き出しのイメージとはほど遠く、授業中もゲーム中 (IAC生徒も参加) もすぐぶる元気な児童たちだった。職員のほかに食事作りのボランティアが30人ほど、総勢60人体制と聞く。

主催の杉本氏の総括。到着からたったの24時間だったが、女子高生たちには1泊2日のスパーボランティア研修で「人の役に立つことほただだ施しをするのではなく、自分も成長できる」ということを体験してもらえない。 (伊那中央R.C. 青少年奉仕委員長・井上修)

ました。2001年の同時多発テロにより街中のゴミ箱の撤去が進み、コンビニのゴミ箱が利用されるようになったそうです。その状態になるとコンビニはたまたま市にクレームを入れるようになり、またゴミ箱が復活したようですが家庭ごみの持ち込みなどが多く、結局街中のゴミ箱は廃止され行き場のなくなったゴミは路上に放置されるようになったそうです。みんなやってるから、これくらい良い、気にならない。心が貧困であると定義しておられました。今回参加させていただいた朝の清掃も746回目です。頭が下がります。

次に福祉法人・向日葵福祉会による炊き出し (隠れ貧困) に参加しました。現地に向かうバスの中で、杉本さんより隠れ貧困が門真市の問題であるとお話がありました。現地に着き向日葵福祉会会長の岡本さんに門真市の現状を伺いました。大阪府や各市町村との収入格差や子供の貧困など教えていただきました。子供の貧困では食事について示され

- ・朝食は毎日食べる
平均 89.9% 門真市 79.5%
- ・学校がない日に昼食を必ず食べる
平均 83.3% 門真市 67.5%
- ・夕食を毎日食べる
平均 98.4% 門真市 95.5%

と低い数字になっています。見た目では分からないがお腹を空かしている子はたくさんいるとのことでした。お腹が空いて犯罪を起してしまう子もいると仰り、でもその子たちは本当に悪い子はいないと言葉を詰まらせながら仰っていました。

同会の主催する半日学習と炊き出しには全校児童の1/3が入っているそうです。その後子供たちとゲームをし、炊き出しのカレーを頂きました。見た目は普通のカレーでしたが、職員さんとボランティアの愛情があふれたとても美味しいカレーでした。帰り際は総勢60名の職員さんやボランティアの方の盛大なお見送りを受け、大阪の2日間の研修を終了しました。

<長野日報記事ご参照ください>

■ ニコニコボックス

- ◆市川修次 大変暑い日が続きますが、体調を崩さないよう気をつけましょう。
ゲストの皆様、今日は出席ありがとうございます。楽しんでいって下さい。
- ◆宮下健 私、伊那商工会議所「賑わい創出特別委員会」委員長も拝命しています。お手元のチラシの通り、伊那まちビールの祭典と題し「伊那人賑わいガーデン」を9月2日(土)創造館(旧市役所)屋外特設会場にて実施いたします。正午から19時までとなります。お子様・お孫様でも楽しんで頂ける緑日ブースも御座います。多くの皆様のご来場、会場でお待ちしています。
- ◆松田靖宏 マレットゴルフ大会お疲れ様でした。
池上三枝子様、ダツミカ様、パラミー様、メイ様、アミン様お越しいただきありがとうございます。
納涼家族例会、お楽しみください。
- ◆橋爪麻人 降らなくて良かった～
- ◆澁谷恵二 伊那中央ロータリーの皆様のおかげで、大阪でしっかり研修することができました。ありがとうございます。
伊那西インターアクトの熱心に学ぶ姿に感動しました。
- ◆肥沼光彦 伊那西高校インターアクト大阪研修では、高校生たちはお土産をしっかりと自由時間に手配したのに、引率の大人は早速道頓堀で飲んだくれて、お土産を帰路滋賀県で購入したそうです・・・反省。
研修は到着直後の西成地区、道頓堀の清掃、門真市の学童クラブと、大変充実していました。
- ◆池田幸平 8月8日のゴルフコンペで、優勝・準優勝・3位・ベスグロでした。ありがとうございます
市川修次
鈴木一比古
林泰一

■ 出席報告

会員数44名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席率100%
前回出席率 修正なし

■ 点 鐘

19:00

■ 納涼親睦会

進行：親睦活動・友好委員会

- ・挨拶 橋爪麻人親睦活動・友好委員長
市川修次会長
- ・乾杯 平澤理直前会長
- ・マレットゴルフ表彰式
 - * 優勝：唐澤千明会員
 - * 準優勝：池上幸平会員
 - * 3位：宮下健会員
- ・ソング「手に手つないで」 鈴木一比古ソングリーダー
- ・万歳 笹川星哉会員





<マレットゴルフ大会> 15:30~ マレットパークはびろ



次回例会

8月29日(火) 点鐘/12:30 場所/海老屋料理店

- ・クラブフォーラム「会員増強委員会」
- ・例会終了後：理事会